

授業科目	情報処理演習					単位	1	
履 修	選択	関連資格	日本語教員			ナンバリング	EN10513J	
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP5-1			
担当教員	岡本 正宏							
授業概要	Excel ピボットテーブルを用いて、大量のデータの分析を行います。どのようにしてデータ分析を行うのか講義する。演習を通して、様々なデータベースの分析を行う。 この授業は遠隔授業として実施する。							
学生が達成すべき行動目標	1. Excel ピボットテーブルの基本操作を修得できる。 2. ピボットテーブルを用いたデータベースの検索、抽出、分析ができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	0	30	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	50		10				60	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	20		20				40	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
Excel ピボットテーブルを用いて、データベースを自由に設計、分析ができる。				Excel ピボットテーブルの基本操作を理解でき、基礎的なデータ・ベースを作成し、データの検索、抽出ができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ: データベースとは何か？(岡本正宏) データ・ベースの概要、データの検索、抽出の基礎を理解する。			講義		復習: 該当部分の復習		20

2	テーマ:Excel ピボットテーブルの基本操作(1)(テーブルのつくり方)(岡本正宏) 素データを作成するテーブルの設定法を理解する。	講義	復習:該当部分の復習	20
3	テーマ:Excel ピボットテーブルの基本操作(2)(岡本正宏) ピボットテーブルの作成法を理解する。	講義	復習:該当部分の復習	20
4	テーマ:Excel ピボットテーブルの基本操作(3)(岡本正宏) フィルター、データの集計法を理解する。	講義	復習:該当部分の復習	20
5	テーマ:Excel ピボットテーブルの基本操作(4)(岡本正宏) データの抽出に関する演習課題を行う。	講義 レポート	復習:該当部分の復習	30
6	テーマ:Excel ピボットテーブルの応用操作(1)(岡本正宏) 高度な集計を行う方法を理解する。	講義	復習:該当部分の復習	30
7	テーマ:Excel ピボットテーブルの応用操作(2)(岡本正宏) レイアウトの設定法を理解する。	講義 レポート	復習:該当部分の復習	30
8	テーマ:Excel ピボットテーブルの応用操作(3)(岡本正宏) ピボットグラフの作成法を理解する。。	講義	復習:該当部分の復習	30
9	テーマ:Excel ピボットテーブルの応用操作(4)(岡本正宏) 2 種 2 軸のピボットグラフの作成法を理解する。	講義 レポート	復習:該当部分の復習	30
10	テーマ:演習問題1(岡本正宏) 前回までの講義の内容を理解して、ピボットテーブル作成からデータの抽出・集計、ピボットグラフの作成までの演習問題を行う。	講義 レポート	復習:該当部分の復習	30
11	テーマ:演習問題2(岡本正宏) 前回までの講義の内容を理解して、ピボットテーブル作成からデータの抽出・集計、ピボットグラフ(2 種 2 軸)の作成までの演習問題を行う。	講義	復習:該当部分の復習	30
12	テーマ:演習問題3(岡本正宏) 前回までの講義の内容を理解して、ピボットテーブル作成からデータの抽出・集計、ピボットグラフの作成までの演習問題を行う。	講義 レポート	復習:該当部分の復習	30
13	テーマ:演習問題4(岡本正宏) データの高度な集計、並び替えの方法を理解する。	講義	復習:該当部分の復習	30
14	テーマ:総合問題(岡本正宏) 1 から 13 回目までの講義内容のまとめ	講義	復習:講義全体の復習	30
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				

22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	予備知識は必要ありません。Excel ピボットテーブルは、大量のデータを検索、抽出、集計、分析するデータベース分析ソフトで、広く用いられているものです。Excel 単独のデータベース機能と相互利用をマスターすることで、その応用範囲は広がります。是非、マスターして下さい。			
テキスト	なし。補助プリントを配布します。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	特に無し。参考図書は、授業中に紹介します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	インターネット、コンピュータに関するキーワードをテレビや新聞、雑誌などで見つけたら、Google や Yahoo 等の検索エンジンを使って、その意味を調べるように心がけて下さい。			
達成度評価に関するコメント	試験、レポートの内容については、授業の中で指示します。			

